

「男鹿市・潟上市・八郎潟町・大潟村広域消防運営計画(案)」に関する 意見募集(パブリックコメント)の実施結果について

「男鹿市・潟上市・八郎潟町・大潟村広域消防運営計画(案)」の策定にあたり、皆様から幅広いご意見を募集しました。提出されたご意見とこれに対する協議会の考え方を公表します。

1. 募集期間

令和7年9月5日(金)から令和7年9月26日(金)まで

2. 意見提出件数

3件

3. 意見提出者数

1人(郵送)

「男鹿市・潟上市・八郎潟町・大潟村広域消防運営計画(案)」に関する意見募集(パブリックコメント)への回答について

No.	ご意見(要旨)	回答(協議会の考え方)
1	救命士手当があつたら良い。救命士は仕事内容が複雑で、メンタル面でもかなりのストレスがある。それにも拘らず資格の無い隊員と同じでは、魅力を感じられず、救命士を目指す人材が減ってしまう可能性がある。	諸手当については、「すべての諸手当について、精査した上で同一の支給額(率)とする。」と広域消防運営計画で定めており、男鹿地区消防本部と湖東地区消防本部で精査を進めております。頂いたご意見は、関係市町村及び消防本部に共有しますが、諸手当の詳細については、広域消防運営計画にのっとり消防本部で検討するものと考えております。
2	緊急出動手当があつたら良い。自分で希望してレスキューや水難救助隊に所属しているかと思うが、休みの日に訓練をして出動があれば命がけで救助に行っており、メンタル面でもかなりのストレスがある。そこを考慮して手当があれば、気持ちの面で変わってくるのではないかと。	諸手当については、「すべての諸手当について、精査した上で同一の支給額(率)とする。」と広域消防運営計画で定めており、男鹿地区消防本部と湖東地区消防本部で精査を進めております。頂いたご意見は、関係市町村及び消防本部に共有しますが、諸手当の詳細については、広域消防運営計画にのっとり消防本部で検討するものと考えております。
3	救急搬送時の利便性向上のため、マイナンバーカード活用の導入を早急に進めてもらいたい。	消防本部の回答は以下のとおりです。 「総務省消防庁が進めている健康保険証利用登録をしたマイナンバーカード(マイナ保険証)を活用した実証事業に、令和 7 年 10 月 1 日から参加します。救急隊員がマイナ保険証を専用端末で読み取り、かかりつけの病院や飲んでいる薬等の情報を把握し、より適切な処置や病院選定など救急業務の円滑化を図る取り組みです。傷病者の説明負担が軽減されることから、住民の方に積極的に周知したいと考えており広報誌(男鹿市・潟上市・大潟村)11 月号及び 11 月発行の機関紙(広報湖東消防)に掲載される予定です。」